

CDI TOKYO 2016 東京国際馬術大会

See You Again, 2020!

実 施 要 項

【JRA 特別振興資金助成事業】

1. 主 催 公益社団法人 日本馬術連盟
2. 期 日 平成 28 年 12 月 9 日（金）～ 11 日（日）
3. 担 当 馬場馬術本部 CDI 実行委員会
4. 会 場 JRA 馬事公苑
東京都世田谷区上用賀 2-1-1

5. 競技種目及び実施課目

グランプリクラス -----

- 第 1 競技 FEI グランプリ馬場馬術課目 2009 【CDI3★】
- 第 2 競技 FEI グランプリスペシャル馬場馬術課目 2009 【CDI3★】
* 第 1 競技において 60%以上の最終得点率を獲得した人馬が出場できる。
- 第 3 競技 FEI 自由演技グランプリ馬場馬術課目 2009 【CDI3★】
* 第 2 競技に出場した人馬が出場できる。

セントジョージクラス -----

- 第 4 競技 FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009 【CDI 1 ★】
- 第 5 競技 FEI 自由演技インターメディエイト I 馬場馬術課目 2009 【CDI 1 ★】
* 第 4 競技において 60%以上の最終得点率を獲得した人馬が出場できる。

ヤングライダークラス -----

- 第 6 競技 FEI ヤングライダー個人競技馬場馬術課目 2009 【CDI-Y】
- 第 7 競技 FEI 自由演技ヤングライダー馬場馬術課目 2009 【CDI-Y】
* 第 6 競技において 60%以上の最終得点率を獲得した人馬が出場できる。

ジュニアライダークラス -----

- 第 8 競技 FEI ジュニアライダー個人競技馬場馬術課目 2009 【CDI-J】
- 第 9 競技 FEI 自由演技ジュニアライダー馬場馬術課目 2009 【CDI-J】
* 第 8 競技において 60%以上の最終得点率を獲得した人馬が出場できる。

6. 出 場 順

- (1) 第 1, 4, 6, 8 競技の出場順は、インスペクション (12/8 及び 12/9 予定) 終了後の抽選により決定する。
- (2) 第 2, 3, 5, 7, 9 の各競技の出場順は、(1)に示す競技の成績のリバースオーダーを基に、5 名ずつのグループに分けて抽選により決定する。

7. 参加資格

(1) 選手の参加資格 (FEI 馬場馬術規程第 420 条、付則 12)

- ① CDI3★ CDI1★ CDI-Y CDI-J に共通する事項。
 - ・日本馬術連盟登録会員、かつ騎乗者資格 A 級取得者。
 - ・2016 年の FEI 選手登録が完了していること。
 - ・外国籍の選手 (馬含む) については、FEI 規程に則り出場を受け付ける。
- ② CDI 3★ 競技について
 - ・16 歳(16 歳に達する暦年の初めから)以上であること。
- ③ CDI 1★ 競技について
 - ・16 歳(16 歳に達する暦年の初めから)以上であること。
- ④ CDI-Y 競技について
 - ・出場する選手は、2016 年 12 月 31 日時点で年齢が 16 歳から 21 歳であること。
- ⑤ CDI-J 競技について
 - ・出場する選手は、2016 年 12 月 31 日時点で年齢が 14 歳から 18 歳であること。

(2) 競技馬の参加資格 (FEI 馬場馬術規程第 420 条、付則 12)

- ① CDI 3★ 競技について
 - ・日本馬術連盟の登録馬であること。
 - ・2016 年の FEI 馬匹登録が完了し、有効かつ適正な馬インフルエンザ予防接種歴が正しく記入されている FEI パスポートを有していること。
 - ・8 歳以上であること。
- ② CDI 1★ 競技について
 - ・日本馬術連盟の登録馬であること。
 - ・2016 年の FEI 馬匹登録が完了していること。
 - ・日本馬術連盟の登録馬は、FEI パスポートの携帯の必要はない。
 - ・7 歳以上であること。
- ③ CDI-Y 競技について
 - ・日本馬術連盟の登録馬であること。
 - ・2016 年の FEI 馬匹登録が完了していること。
 - ・日本馬術連盟の登録馬は、FEI パスポートの携帯の必要はない。
 - ・6 歳以上であること。
- ④ CDI-J 競技について
 - ・日本馬術連盟の登録馬であること。
 - ・2016 年の FEI 馬匹登録が完了していること。
 - ・日本馬術連盟の登録馬は、FEI パスポートの携帯の必要はない。
 - ・6 歳以上であること。

8. 参加条件

- (1) 同一人馬の出場は、1 種目のみとする。
- (2) 平成 28 年実施の第 68 回全日本馬場馬術大会 Part I のグランプリクラス馬場馬術競技の選手権出場の上位 8 人馬のコンビネーションに第 1 競技の出場権を与える。
なお、出場辞退があった場合は、参加資格を満たす範囲で順次繰り上げる。
- (3) 平成 28 年実施の第 68 回全日本馬場馬術大会 Part I のセントジョージクラス馬場馬術競技の決勝競技に出場の上位 8 人馬のコンビネーションに第 4 競技の出場権を与える。
なお、出場辞退があった場合は、参加資格を満たす範囲で順次繰り上げる。
- (4) 平成 28 年実施の第 33 回全日本ジュニア馬場馬術大会のヤングライダー馬場馬術選手権出場の上位 6 人馬のコンビネーションに第 6 競技の出場権を与える。
なお、出場辞退があった場合は、参加資格を満たす範囲で順次繰り上げる。
- (5) 平成 28 年実施の第 33 回全日本ジュニア馬場馬術大会のジュニアライダー馬場馬術選手権出場の上位 6 人馬のコンビネーションに第 8 競技の出場権を与える。
なお、出場辞退があった場合は、参加資格を満たす範囲で順次繰り上げる。
- (6) ナショナルチームの選手に第 1 競技又は第 4 競技（選手はどちらかを選択する）への出場権を与える。
- (7) 全日本学生馬術大会 2016, 第 59 回全日本学生賞典馬場馬術競技に出場の上位かつプログレスチームジュニアの資格要件を満たした 2 人馬のコンビネーションに第 6 競技の出場権を与える。
なお、出場辞退があった場合は、参加資格を満たす範囲で順次繰り上げる。

【招待人馬数及び基準】＊出場枠数含む

第 1 競技	グランプリクラス	全日本馬場馬術選手権に出場の上位 5 人馬
第 4 競技	セントジョージクラス	セントジョージクラス馬場馬術競技（決勝）に出場の上位 5 人馬
第 6 競技	ヤングライダークラス	ヤングライダー馬場馬術選手権に出場の上位 6 人馬、及び全日本学生賞典に出場の上位 2 人馬
第 8 競技	ジュニアライダークラス	ジュニアライダー馬場馬術選手権に出場の上位 6 人馬

9. 競技会規程

国際馬術連盟の各規程（馬場馬術規程、一般規程、獣医規程）の最新版を適用する。

10. 参加料

- (1) 招待人馬の参加料については、免除する。
- (2) 上記以外の選手参加料

第 1 競技	ナショナルチーム認定選手	12,000 円 / 1 人馬
	その他選手	25,000 円 / 1 人馬
第 4 競技	ナショナルチーム認定選手	12,000 円 / 1 人馬
	その他選手	25,000 円 / 1 人馬
第 6 競技		20,000 円 / 1 人馬
第 8 競技		20,000 円 / 1 人馬

＊参加料の内、1 競技あたり 2,000 円を任意のオリンピック協賛金とする。

- (3) 馬匹参加料 1 頭につき 15,000 円
- (4) 1 度納入した参加料は、選手が出場しない場合でも返却しない。ただし、主催者の都合により競技への参加を取り消した場合は、この限りではない。

11. 参加申込み方法および締切り

- (1) 参加申込みは、オンラインを基本とし、郵送も受け付ける。
 - ①第 6 競技、第 8 競技の申込み：平成 28 年 10 月 21 日（金） 必着とする。
ただし、第 6 競技の全日本学生からの参加申込みについては 11 月 7 日とする。
 - ②第 1 競技、第 4 競技の申込み：平成 28 年 11 月 17 日（木） 必着とする。申込に不備がある場合は、出場を認めない場合がある。
- (2) 参加申込書に入厩届を添えて下記宛に送付すること。
なお、参加選手が満 20 歳未満の場合は、保護者の承諾書も併せて提出すること。
送 付 先／ 〒104-0033 東京都中央区新川 2-6-16 馬事畜産会館 6 階
公益社団法人日本馬術連盟内「馬場馬術本部 CDI 実行委員会」
- (3) 参加料の納入は、銀行振り込みのみとする。
振込口座／ 三菱東京 UFJ 銀行 本店（普）1447629
シャ）ニホンバジュツレンメイ

12. 宿 泊

- (1) エントリーと同時申し込みに限り、参加者の所属団体につき 1 名の馬付添い人（男子に限る）の夜間休憩室を実行委員会が手配する。なお、寝具は各自持参のこと。
- (2) 選手および選手関係者の宿泊は各自で手配すること。
- (3) 厩舎地区は禁煙とし、会場内とその周辺でのテント設営、自炊、火気の使用は認めない。

13. 参加馬の入厩

- (1) 入厩期間は、12 月 7 日（水）～12 月 11 日（日）とする。
- (2) 入厩受付時間は、12 月 7 日（水）9:00～16:00、12 月 8 日（木）9:00～16:00 とする。
なお、到着時刻は事前に申告のこと。
- (3) インспекション開始に遅れないように入厩すること。
- (4) 会場到着後、速やかに馬の健康手帳を診療所に提出し、入厩審査を受けること。その後、馬の健康手帳、乗馬登録証、FEI パスポートを大会本部に提出し、馬番号（個体識別番号）を受け取ること。
- (5) 参加馬は、馬番号を競技の間を通じて装着していなければならない。
- (6) 競技場の開放時間は、7 日（水）は 9:00～15:00、8 日（木）は 9:00～12:00 を予定。

14. 馬 糧・敷 料

敷料は藁（ワラ）のみとし、各自持参すること。また、退厩時には指定された方法により処分または持ち帰ること。

15. 防 疫

- (1) 下記の事項が記載された馬の健康手帳を携行すること。
 - ①入厩日の5年前の1月1日以降の馬伝染性貧血の陰性証明。
 - ②馬インフルエンザの予防接種を以下の要領で実施し、その接種証明。
 - ・基礎接種として初回ワクチン接種を実施してから21日以上・2ヶ月以内に2回目のワクチン接種を行い、その後、7ヶ月以内に最初の補強接種を行い、それ以降は1年以内に継続的に補強接種を受けていなければならない。
 - ・競技場に入厩する6ヶ月+21日以内に補強接種（または基礎接種の2回目）を受けていなければならない。
 - ・2008年3月31日以前に基礎接種を完了している馬については、基礎接種の後の最初の補強接種は1年以内であれば可とする。

【馬事公苑入厩条件】上記に加え、以下の条件も満たしていること。
 入厩日前2週間から7ヶ月の期間に補強接種が実施されていること。また、「馬事公苑入厩条件」を満たしていること。
 詳しくは、<http://www.jra.go.jp/bajikouen/pdf/todoke/jyouken.pdf> を参照のこと。
- (2) 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前1週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師に検査を依頼すること。
- (3) 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマあるいは逆性石鹼等で消毒すること。
- (4) 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中（3ヶ月）の馬匹は出場できない。
- (5) 上記が守れない場合や申込書類に不備がある場合は入厩を認めない。

16. ホースインスペクション

- (1) 第1競技と第4競技の出場馬は、平成28年12月8日（木）13:00より実施予定。
 また、第6競技と第8競技の出場馬は、平成28年12月9日(金) 14:30より実施予定。
- (2) インスペクションを受ける馬を曳く者は、正装（ジャケット、タイ等）して参加すること。

17. ドーピング検査

- (1) 出場馬を対象とし、ドーピング検査を実施する。
- (2) 馬の管理責任者は、競技会での馬の騎乗者（競技者）とし、厩舎地区の保安管理の如何を問わず、自らの管理責任と薬物検査の結果に対する責任をのがれることはできない。

18. 打ち合わせ会

- (1) 平成28年12月8日（木）14:00から講堂にて行う。
- (2) 参加団体の代表者1名は必ず出席すること（代理出席を認める）。
- (3) 打ち合わせ会で確認された事項を優先する。

19. 表彰式

- (1) 表彰式の日程は、別途連絡する。
- (2) 表彰式には原則として選手が正装で参加するものとし、正当な理由なく表彰式に参加しない者は入賞の資格を失う。
 なお、選手が参加できない場合は代理を可とするが、その場合も正装で参加すること。

20. 褒 賞

- (1) すべての実施課目で表彰を行う。
- (2) 第 1 位に賞杯を贈り、上位 1/4 までは馬リボンを贈る。
ただし、出場者が 20 名以下の場合は、第 5 位までを入賞とする。

21. 海外強化合宿

- (1) 本大会における FEI 自由演技ヤングライダー馬場馬術課目および FEI 自由演技ジュニアライダー馬場馬術課目の入賞者のそれぞれ上位 2 名を、平成 28 年度海外強化合宿に派遣する予定（一部個人負担有り）。
- (2) 本大会終了後、対象者に参加の意思確認を行い、派遣選手最大 4 名を決定する。
なお対象者が辞退した場合は、順次繰り上げて参加意思確認を行う。
- (3) 派遣期間については、2017 年 3 月頃を予定している。

22. 自由演技課目に使用する音楽 CD

- (1) 自由演技課目に使用する音楽 CD については、一般社団法人日本レコード協会（以下「レコード協会」）へ申請したもの、および一般社団法人日本音楽著作権協会（以下「JASRAC」）からの許諾番号を得たものとする。
なお、手続き方法等については、当連盟ウェブサイトを参照のこと。
- (2) 上位種目（自由演技課目）の出場申し込み時に、下記の書類①②を音楽 CD と併せて提出のこと。
また音楽 CD には選手名、馬名、種目名を明記し、バックアップ 1 枚を含む計 2 枚を提出のこと。
①「馬場馬術・自由演技課目における使用音源調査票」の写し（当連盟経由でレコード協会へ提出）
② JASRAC からの許諾番号発行通知の写し
- (3) CD 作成にあたっては、使用する楽曲のみを保存し、入場曲付きとすること。使用媒体は CD のみとし、MD・カセットテープ等は不可とする。

23. その他

- (1) FEI 馬場馬術規程の内容について再確認すること。例えば、CDI に出場する馬のスクーリング （ヤングライダークラス、ジュニアライダークラス含む）については、競技会場に到着した時点から競技会開催期間を通して、この馬に騎乗する選手以外の者が、騎乗し、調教してはならず、これに違反した場合は失格となる。
なお、ヤングライダークラス、ジュニアライダークラスについては、12月8日（木）12:00 以降は、選手以外の者が、騎乗し、調教してはならないこととし、これに違反した場合は失格となる。
- (2) 本大会の実施種目は、日本馬術連盟のランキングポイント対象外とする。
- (3) 場内で、競技に差し障りのない場所を選定し、報道関係者による写真・ビデオ撮影を行う。
- (4) 資格を偽って参加申し込みした者については出場を取り消し、返金しない。
また、競技期間中に発見された場合は失格とし、以後実施される競技には出場できない。
- (5) 選手は、乗馬登録証、馬の健康手帳および健康保険証（またはそれに代わるもの）を持参すること。
- (6) 選手は何らかの傷害保険に加入していること。
- (7) 事故がないよう十分注意すること。なお、万一の場合、応急処置は講ずるが、大会実行委員会

および主催者はその責を負わない。

- (8) 一般観覧者に対して事故のないように十分注意すること。
- (9) 競技場周辺あるいは練習馬場において事故のないよう細心の注意を払うこと。
- (10) 厩舎地区は全面駐車禁止とする。車両は定められた駐車場を利用すること。
- (11) 一般車および馬運車等の移動・駐車は、実行委員会の指示に従うこと。
- (12) 厩舎地区およびその周辺は参加団体の自主管理とし、貴重品の管理には十分注意すること。
- (13) 厩舎地区およびその周辺は火気厳禁とする。
- (14) 厩舎地区およびその周辺の清掃は、参加団体で協力して行い、ゴミは全て持ち帰ること。
- (15) 打合せ会における注意事項を遵守すること。
- (16) その他、「馬事公苑施設の利用心得」を遵守すること。
詳しくは、<http://www.jra.go.jp/bajikouen/html/todoke.html> を参照のこと。
- (17) 注意勧告を受け、その後改善がみられない団体は、失格とする場合がある。

<更新履歴>

2016 年 10 月 13 日 16.(1) インспекション時刻修正

18. 打ち合わせ会時刻修正

2016 年 12 月 2 日 16.(1) インспекション時刻再修正

23.(1) ヤング・ジュニアにかかる、選手以外の騎乗・調教可能期間追記